

令和5年度（通期） 指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課： 都市交通 部 みどり公園 室 みどり自然 課

1. 基本情報

402

施設名	伊丹市昆虫館		
施設の設置目的	昆虫その他身近な自然とのふれあいを通じた市民の自然環境学習を推進することにより、生物の多様性及び自然との共生への理解を深めるとともに、自然に関する学術文化の振興に寄与する。		
伊丹市総合計画（第6次）における関連施策	政策大綱： 環境・都市基盤 施 策： 環境・緑地・生物多様性 実施施策： 緑化の推進および生物多様性の保全		
指定管理者の名称	公益財団法人 いたみ文化・スポーツ財団 (団体の住所又は所在地) 伊丹市宮ノ前1丁目1番3号伊丹市立文化会館（東リ いたみホール）内		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 31 年 4 月 1 日 ～ 令和 6 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	入館者数 (単位： 人)	
	指標の意味	年間の施設入館者	
	今年度の目標値	148,000	今年度の実績値 137,730

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	R元	R2	R3	R4	R5 (上期)	R5 (通期)
	入館者数 (人)	146,448	134,920	94,411	123,872	142,394	78,925	137,730

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

	区分		令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	3ヵ年 平均
収入	使用料収入		26,781	29,922	28,928	28,544
	事業収入		1,921	1,944	2,209	2,025
	その他		2,744	337	0	1,027
	指定管理委託料		108,604	110,438	118,003	112,348
	①合計		140,050	142,641	149,140	143,944
支出	維持管理	光熱水費	9,017	11,528	11,207	10,584
		清掃等委託料	13,280	13,182	12,942	13,135
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	4,252	4,461	4,565	4,426
	運営	人件費	81,641	80,493	82,238	81,457
		事業等経費	23,766	24,729	25,511	24,669
		その他	6,898	6,015	7,117	6,677
		指定管理納付金	0	0	0	0
		②合計	138,854	140,408	143,580	140,947
純収支 (①－②)		1,196	2,233	5,560	2,996	

施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) ※ 〈単位:千円〉		H30	R元	R2	R3	R4	R5
	市の収入	34,109	0	0	0	0	0
	(内、使用料収入)	34,022	0	0	0	0	0
	市の支出	136,459	109,017	112,288	110,169	110,438	118,003
	(内、指定管理委託料)	136,459	109,017	108,316	108,604	110,438	118,003
実質経費 (歳出－歳入)		102,350	109,017	112,288	110,169	110,438	118,003

※施設建設・大規模改修等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目		(具体的内容)	評価結果			
			指定管理者自己評価		施設担当課評価	
			評価	特記事項	評価	担当課所見
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的に実施し、常に清潔に保たれているか。	B	利用者が快適かつ安全に利用をして頂けるように、館内の安全管理及び清掃には最大限の配慮を払っている。修繕は担当課と協議しながら、適切に行っている。	B	館内は定期的な清掃により清潔に保たれている。保守点検は仕様書に基づき適切に行われている。修繕業務は必要に応じて市と協議しながら実施されている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B		B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	面談等を随時実施し、必要な職員を適材適所配置できるよう配慮している。	B	館長や学芸員など必要な資格及び技術を持った職員が配置されている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	緊急時の連絡体制は適切に機能しており、防災訓練も年2回実施。消火用散水栓の放水訓練、伊丹警察署指導による不審者対応研修も別途行った。	B	来館者参加での防災訓練や伊丹警察指導による不審者対応研修を行い、防犯・防災対策の効果を高めるよう努めている。
		避難訓練を実施しているか。	A		A	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	デジタルミュージアムの開設、キャッシュレスの準備などをすすめ、利用者サービスの向上につとめた。	A	伊丹ミュージアムと共にデジタルミュージアム開設に取り組むなど、利用者サービスの向上に努めている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B		B	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	新型コロナウイルスが5類に移行し、体験型展示、ふれあい体験などを再開して好評を得た。	B	感染症対策の緩和に伴う事業の見直し等により、多様な事業の取り組みに努めている。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B		B	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	館の催しやスケジュール、混雑状況についてなど、ホームページ上での周知を行った。ITAMI ECHOや毎日新聞に連載を持つなど、多様な媒体で情報を発信した。	B	ホームページや広報の他、SNSなど様々な媒体を活用して情報提供を行っている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	B		B	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	収支計画に基づき、適正な運営及び経理処理を行っている。	B	適正な運営及び経理処理が行われている。
		経理処理は、適切に行っているか。	B		B	

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「－」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	新型コロナウイルス感染症対策が緩和されたことによる体験型展示等の事業再開や、特別展展示「みんなの推し虫」をはじめとした展示イベントや新規取組等の実施、またデジタルミュージアムの開設等により、施設の魅力の維持・向上に努めている。年間の入館者数は目標値に達しなかったものの、利用者満足度調査では高い値が得られており、指定管理者の努力が数値に現れているものと評価する。
総合評価	
B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「A」＝良好である又は成果があった。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応

【実施期間】令和5年10月1日～令和6年3月31日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	●昆虫館の満足度について	「とても満足」または「満足」と答えた割合が97%であり、当施設の利用者満足度は高い。引き続き適切な管理運営を期待する。また、アンケートで得た利用者の声を参考に「とても満足」の割合がさらに増えるよう努めていただきたい。
回答者数	とても満足 72 %	
	満足 25 %	
	やや不満 1 %	
	不満 1 %	
407	無回答 1 %	

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置